

2021年度高度健康診断（人間ドック）*1

近年、生活環境の変化や高齢化が進む中、多くの方々が生活習慣病の危険にさらされています。病気は早期発見が第一、今ご自分の健康状態を知り、問題があれば早期に解決していくことが大切です。

事業主・従業員の皆様が健康な生活をおくっていただくとともに、会員事業所の事業の継続、発展のため各自の健康状態のチェックをし管理していくことが必要です。

小牧市及び小牧市民病院健診センターのご協力によりお値打ちに、お手軽に受診いただけます。この機会に是非ご利用ください。

- 受診期間 **2021年9月1日（水）～12月17日（金）**
（土日・祝日、一部平日を除く。※受診日カレンダーでご確認下さい。）
※新型コロナウイルス感染症感染拡大に伴う、緊急事態宣言の期間が当該期間に該当する場合は、小牧市民病院の人間ドック等各種健康診断が休診となり、受診ができない恐れがあります。予めご了承ください。（未受診の方は返金対応します。）
- 受診場所 **小牧市民病院 健診センター**
小牧市常普請一丁目20番地 TEL（0568）76-6100
- 対象者 小牧商工会議所市内会員事業所の事業主及び従業員
（事業主の家族でも事業に従事していない方は対象になりません。）
- 受付期間 **6月22日（火）～28日（月）午前9時～正午、午後1時～4時**
（土・日を除きます。先着順のため初日は混雑が予想されます。ご留意下さい。）
- 申し込み方法 別紙の申込書に受診料を添えて商工会議所までお越し頂き、申込み下さい。
（電話、ファクシミリ、Eメールでの申し込みは不可。）
- 申し込み先 小牧商工会議所 企画運営二課
小牧市小牧五丁目253番地 TEL（0568）72-1111
- 受診料 健診日現在の年齢が
満40歳未満……………28,000円（税込）
満40歳以上……………19,000円（税込） *2
（オプション健診の費用は、健診センターで当日個人精算してください。保険は適用されないので全額自己負担になります。）
- 定員 **300名（内、満40歳以上の補助対象は先着300名）**
※定員に達し次第、受診期間以降の期間(12/20～)にて増枠します。
- 検査項目 裏面参照
- お申込から結果報告まで
 - ①ご予約（6月22日（火）より会議所4F窓口にて受付開始）
 - ②ご案内問診票等の送付（小牧市民病院健診センターより各事業所あてに送付）
 - ③健診日当日のスケジュール
午前8時30分～ 受付
午前 問診・検査
お食事（健診センター内レストラン、病院3階カフェ）
午後 医師との面談、結果説明
 - ④結果報告書送付（受診者個人あてに送付。事業所で全員の結果が必要な場合は、別途「健診結果通知書の送付依頼」を提出）
- その他
 - *1「高度健康診断」とは、当所が会員事業所向けに行う健康診断事業の固有名称です。検査項目は小牧市民病院健診センター「人間ドックBコース」に「超音波検査」を特別に加えています。
 - *2 満40歳以上は、満40歳未満との差額9,000円が小牧市より補助されています。但し、小牧市外の事業所に勤務の方は補助対象になりません。昭和56年10月～昭和57年1月生まれの方は、健診日に満40歳になる前提で19,000円で申し込んでも、健診日を早めて、健診日時点で39歳で受診した場合は、補助対象とならず、後日差額の9,000円をご負担いただくこととなります。
 - ・オプションのみの受診、または人間ドックと別日で分けて受診する申込はお断りさせていただきます。ご了承ください。
 - ・延期については2022年1月28日（金）まで受診可能です。（この健診制度は期間限定で、2月以降に延期することはできません。期限以降でも受診されたい場合は、一旦受診料を返戻して、個人で直接健診センターにお申込みいただくこととなります。受診料の補助等はありません。）



検査項目						
身体測定（身長・体重・BMI・腹囲）		●	血液検査	AST（GOT）	●	
眼科検査	視力	●		ALT（GPT）	●	
	眼底検査	●		γ-GTP	●	
	眼圧	—		ALP	●	
聴力検査（選別 1000Hz・4000Hz）		●		総蛋白	●	
胸部 X 線（直接撮影）正面・側面		—		アルブミン	●	
胸部 X 線（直接撮影）正面		●		A/G 比	—	
肺機能検査		—		総ビリルビン	●	
心電図（安静時）		●		尿酸	●	
血圧測定		●		クレアチニン	●	
胃部 X 線（直接撮影）		●		eGFR（推算糸球体濾過量）	●	
超音波検査（胆のう・肝臓・腎臓・膵臓・脾臓）		●		総コレステロール	●	
尿検査	蛋白・糖	●		糖尿病	空腹時血糖	●
	潜血	●			ヘモグロビン A1c	●
	PH・比重	●	血清学	HBs 抗原	—	
	沈渣	—		HCV 抗体	—	
赤血球数・ヘモグロビン量	●	RA		—		
血液検査	ヘマトクリット値	●	梅毒（TPHA 法・ガラス板法）	—		
	白血球数・血小板	●	糞便検査（免疫便潜血反応 2 日法）	●		
	MCV・MCH・MCHC	●	特定健診（判定）	●		
	中性脂肪	●	問診（既往歴・家族歴等）	●		
	HDL-コレステロール	●	結果説明（当日医師と面談）	●		
	LDL-コレステロール	●	結果票郵送（後日）	●		

●オプション健診 ※オプション健診を希望される方は、申込書にご記入下さい。

検査項目	検査内容	料金	受診枠
乳がん検診	X 線（マンモグラフィ）・超音波検査	¥7,100	21名
子宮がん健診	問診・子宮頸部・体部細胞診・超音波検査・診察	¥5,500	21名
卵巣がん健診	問診・腫瘍マーカー・超音波検査・診察	¥5,000	13名
胃がんリスク ABC 健診 ※1	血液検査	¥2,500	制限無し
PSA 検査 (前立腺特異抗原)	血液検査	¥1,440	制限無し

※1：ABC 健診とは、2種の血液検査によって、胃の健康度を調べる検査です。

●特定健康診査について

- 平成20年4月から、「高齢者の医療の確保に関する法律」により、医療保険者に対して40～74歳の被保険者と被扶養者を対象に特定健康診査・特定保健指導の実施が義務づけられました。
- 但し、「高齢者の医療の確保に関する法律」第21条では、労働安全衛生法に基づく健康診断（定期健康診断等）は、特定健康診査よりも実施を優先することとしており、事業者は引き続き定期健康診断等の実施義務を有することになります。
- また「高齢者の医療の確保に関する法律」第27条により、医療保険者から事業主に対し健康診断に関する記録の写しを提供するよう求められることがあります。